

家庭系ごみに関する市民アンケート調査

— アンケート調査へのご協力のお願い —

市民の皆様には、日頃から市政にご理解とご協力をいただき、深く御礼申し上げます。

町田市では、2011年に、「町田市一般廃棄物資源化基本計画」を策定し、ごみとして処理する量40%削減を目指して、容器包装プラスチックの資源化、熱回収施設等(ごみ焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設)の整備を計画するとともに、生ごみや紙ごみの減量、資源化を柱としてごみの減量に向けた取り組みを進めています。その結果、ごみ量は減少傾向にあり、市民の皆様のご協力のおかげと考えております。

今後、計画の改定を行うにあたり、市民の皆様の家庭から出るごみの実態や意識等を伺いたいと考え、本調査を実施することとしました。

アンケートの対象者は、市内在住(2018年12月1日現在)の方の中から3,000人の方を無作為に抽出したところ、あなたに回答をお願いすることになりました。あなたのご家庭でのごみの分別や資源化方法、またはあなたご自身の考えなどについてお聞かせください。

回答は、無記名でお答えいただき、回答いただいた内容は統計的に処理しますので、個人が特定されることはありません。アンケートの結果は、取りまとめ後、町田市ホームページで広く皆様に公表いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2019年1月

町田市



- ご記入いただいた後、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、お近くのポストに

2月5日(火)までにご投函ください。

- 調査についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

町田市環境政策課 総務係:橋本・伊藤
電話:042-724-4379 / FAX:050-3160-2758

《調査票の記入方法について》

- 回答は、当てはまる番号に○をつけていただく形式となっています。その際、当てはまる「1つに」や「2つまで」と、○の数を指定しています。指定数よりも○の数が多かった場合、集計上無効となってしまいますので、お気をつけください。
- 一部、回答を回答欄に記入していただく設問もあります。
- 回答の中で「その他」を選んだときは、その内容を（ ）の中に具体的に記入してください。

I. あなた自身についてお聞きします。

問1. あなたの年齢

1. 30歳未満 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70歳以上

問2. あなたの性別

1. 男性 2. 女性

問3. あなたを含めた同居のご家族の人数

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

問4. お住まいについて

1. 戸建て住宅(持家) 2. 戸建て住宅(賃貸) 3. 集合住宅(持家)
4. 集合住宅(賃貸) 5. その他()

問5. 町田市にお住まいの年数

1. 1年未満 2. 1年以上～3年未満 3. 3年以上～10年未満
4. 10年以上～20年未満 5. 20年以上

問6. お住まいの地域

あなたが現在お住まいの住所の7桁の郵便番号、または町名をお答えください。

-

(例 原町田、小山町など)

問7. 自宅で夕食を食べている頻度(家族の中でだれか一人でも)

1. ほぼ毎日食べている 2. 1週間に3～5日は食べている
3. 1週間に1～2日は食べている 4. 1か月に数回は食べている
5. 家ではほとんど食べない

Ⅱ. あなたの家庭での、ごみ・資源の分別・排出状況についてお聞きします。

町田市では、資源とごみを下記のように分類し、資源と有害ごみはさらに細かい分別区分によって、市民の皆様に排出していただいています。

資源とごみの分別種類
・燃やせるごみ
・燃やせないごみ
・容器包装プラスチック(※JR 横浜線以南地域のみ)(注1)
・粗大ごみ
・有害ごみ【乾電池／蛍光灯／ライター／水銀体温計】
・資源(集積所)【ビン／カン／古紙／古着／ペットボトル／剪定枝】
・資源(拠点回収)【白色発泡トレイ／牛乳パック／ペットボトル／小型家電／携帯電話／インクカートリッジ】 ※回収品目は店舗や施設によって異なります

問1. 上記に示した、資源とごみの分別種類についてあなたはどの程度理解していますか。
当てはまるものを1つお選びください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 理解している | 2. ある程度理解している |
| 3. あまり理解していない | 4. 全く理解していない |

問2. あなたがごみを出す際に、分別や出し方に迷った品目があれば、具体的に教えてください。
(いくつでも可)【例:かばん、ふとん、土、スプレー缶など】

--

問3. あなたは、資源やごみの分別方法や排出日を確認する時、どのように調べますか。
当てはまるものをすべてお選びください。

- | | | |
|------------------|-----------------|------------|
| 1. 資源とごみの収集カレンダー | 2. 資源とごみの出し方ガイド | 3. ごみ分別アプリ |
| 4. 町田市ホームページ | 5. 家族・友人・知人に聞く | 6. 市役所に聞く |
| 7. 集積所看板 | 8. メール配信サービス | 9. その他() |

注1 「JR 横浜線以南地域」とは・・・

小川、金森、金森東、つくし野、南つくし野、鶴間、南町田、成瀬が丘の全域、原町田一丁目の一部(都営町田金森1丁目アパート10号棟)のことで、容器包装プラスチックの分別収集を実施している地域です。

問4. 家庭でのごみ袋の使用枚数や頻度について、種類ごとに、当てはまるものを選択し、数を記入してください。

種類	1回排出あたりのごみ袋平均使用枚数		排出頻度
	サイズ	1回あたりの平均排出袋数	
【記入例】 燃やせるごみ	1. ミニ袋(5ℓ)	袋	①. 週2回
	2. 小袋(10ℓ)	袋	2. 週1回
	③. 中袋(20ℓ)	1 袋	3. 月2,3回
	4. 大袋(40ℓ)	袋	4. 月1回以下
燃やせるごみ	1. ミニ袋(5ℓ)	袋	1. 週2回
	2. 小袋(10ℓ)	袋	2. 週1回
	3. 中袋(20ℓ)	袋	3. 月2,3回
	4. 大袋(40ℓ)	袋	4. 月1回以下
燃やせないごみ	1. ミニ袋(5ℓ)	袋	1. 2週間に1回
	2. 小袋(10ℓ)	袋	2. 月1回
	3. 中袋(20ℓ)	袋	3. 2,3ヵ月に1回
	4. 大袋(40ℓ)	袋	4. 年3回以下
容器包装プラスチック ※JR 横浜線以南地域にお住 いの方のみ回答ください	1. 中袋(20ℓ)	袋	1. 週1回
	2. 大袋(40ℓ)	袋	2. 月2,3回 3. 月1回以下
粗大ごみ(戸別収集)			1. 月1回以上 2. 2,3ヵ月に1回 3. 年2,3回 4. 年1回以下
粗大ごみ(工場への持込)			1. 月1回以上 2. 2,3ヵ月に1回 3. 年2,3回 4. 年1回以下
乾電池			1. 月1回 2. 2,3ヵ月に1回 3. 年3回以下
蛍光灯・ライター			1. 月1回 2. 2,3ヵ月に1回 3. 年3回以下

問5. 資源の排出方法と頻度について、最も多く行っている方法を1つだけお選びください。また、排出頻度をお選びください。

種類	排出方法	排出頻度 ※「集積所に排出」の場合のみ、その頻度を回答してください。
新聞紙	1. 市の回収に排出 2. 地域資源回収に排出 ※ 3. 販売店による回収 4. その他()	1. 週1回 2. 月2,3回 3. 月1回以下
雑誌、ダンボール	1. 市の回収に排出 2. 地域資源回収に排出 3. 燃やせるごみとして排出 4. その他()	1. 週1回 2. 月2,3回 3. 月1回以下
雑がみ	1. 市の回収に排出 2. 地域資源回収に排出 3. 燃やせるごみとして排出 4. その他()	1. 週1回 2. 月2,3回 3. 月1回以下
紙パック	1. 市の回収に排出 2. 地域資源回収に排出 3. スーパー等の拠点回収に排出 4. 燃やせるごみとして排出 5. その他()	1. 週1回 2. 月2,3回 3. 月1回以下
古着	1. 市の回収に排出 2. 地域資源回収に排出 3. リサイクルショップやインターネット等で売る 4. 燃やせるごみとして排出 5. その他()	1. 週1回 2. 月2,3回 3. 月1回以下
ペットボトル	1. 市の回収に排出 2. スーパー等の拠点回収に排出 3. ごみとして排出 4. その他()	1. 2週間に1回 2. 月1回 3. 2,3ヵ月に1回 4. 年3回以下
剪定枝	1. 市の回収に排出 2. 自家で処理 3. 燃やせるごみとして排出 4. その他()	1. 月2回 2. 月1回 3. 2,3ヵ月に1回 4. 年3回以下
小型家電	1. 公共施設の拠点回収に排出 2. リサイクル広場に持込 3. 燃やせないごみとして排出 4. その他()	

※「地域資源回収」とは…6 ページの注3をご覧ください。

問6. 燃やせるごみと燃やせないごみは戸別回収で収集していますが、1回の排出で原則として10kgまでしか出せないことを知っていますか。

1. 知っている 2. 知らなかった

問7. 燃やせるごみと燃やせないごみの排出量の上限(10kgまで)がなければ、あなたが1回に排出するごみの量はどのようになりますか。

燃やせるごみ	1. 増える	2. あまり変わらない	3. 分からない
	4. その他()		
燃やせないごみ	1. 増える	2. あまり変わらない	3. 分からない
	4. その他()		

問8. あなたは、ご自宅の近所で「違法な廃品回収業者」(注2)を見かけたことがありますか。また粗大ごみや不要となった家電等を処分する際、利用したことはありますか。

1. 利用したことがある 2. 見かけたことはあるが、利用したことはない
3. 見かけたことも利用したこともない 4. その他()

問9. 市では、資源とごみの分別や収集日等、日々のごみ出しに役立つ機能を備えた、「ごみ分別アプリ」をスマートフォン及びタブレット端末向けに配信しています。あなたは、「ごみ分別アプリ」を知っていますか。

1. 利用している(登録している) 2. 知っているが、利用したことはない
3. 知らない 4. その他()

問10. 資源とごみの分別や収集方法、ごみ袋等について、ご意見・要望等がありましたらご記入ください。

注2 「違法な廃品回収業者」とは・・・

家庭系ごみを収集運搬するためには、市の許可が必要です。市が許可した業者や市の委託業者以外の者(以下、「違法な廃品回収業者」という)が行う家庭系ごみの収集・運搬は、違法行為となります。違法な廃品回収業者を利用することで、料金トラブルなども報告されています。

Ⅲ. 「地域資源回収」(注3)についてお聞きます

問1. あなたがお住まいの地域では、地域資源回収を行っていますか。(特別指定団体含む)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 地域資源回収を行っている | 2. 地域資源回収を行っていない |
| 3. 分からない | |

問2. 問1で、「1. 地域資源回収を行っている」とお答えの方にお聞きます。あなたは地域資源回収に資源を出していますか。当てはまるものを1つお選びください。

- | | |
|---------------|-------------|
| 1. いつも出している | 2. 時々出している |
| 3. ほとんど出していない | 4. 出したことがない |

問3. 問2で、「1. いつも出している」又は「2. 時々出している」とお答えの方にお聞きます。市の収集ではなく地域資源回収に排出する理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。

- | | |
|---------------------------------------|----------------|
| 1. 町内会・自治会等に報奨金が入るから | 2. 回収する日時が合うから |
| 3. 戸別に収集してくれるから | |
| 4. 町内会・自治会等の担当者から地域資源回収に出すように言われているから | |
| 5. 特別指定団体だから | |
| 6. その他() | |

問4. 問2で、「3. ほとんど出していない」又は「4. 出したことがない」とお答えの方にお聞きます。地域資源回収を利用しない理由は何ですか。主な理由を1つだけお選びください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 町内会・自治会等に参加していないから | 2. 市の収集に排出できるから |
| 3. 回収する日時が分からないから | 4. 回収する日時が合わないから |
| 5. その他() | |

問5. 地域資源回収について、ご意見等がありましたらご記入ください。

--

注3 「地域資源回収」とは・・・

町内会・自治会や子ども会などの地域の皆様が協力し合い、市の資源回収とは別に自分たちで資源を回収する活動が地域資源回収です。市では、ごみの減量と資源化を進めるため、また、地域の活性化を図るため、この地域資源回収によって集めた資源の回収量に応じて、その団体に奨励金を支給しています。

IV. ごみの減量への取り組みについて

問1. あなたは、「3R」(注4)の言葉の意味を知っていますか。当てはまるものを1つお選びください。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 言葉の意味を知っている | 2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった |
| 3. 聞いたことがない | |

問2. あなたは、「3R」を実践していますか。

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1. 日頃から実践している | 2. ある程度実践している |
| 3. 必要だとは思いますが、あまり実践していない | 4. 実践していない |
| | 5. わからない |

問3. 問2で、「1. 日頃から実践している」又は「2. ある程度実践している」とお答えの方にお聞きます。あなたがごみの減量やリユース、リサイクルのため、具体的に取り組んでいることは何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。

	具体的な取り組み
1	使い捨て製品を買わない
2	ダイレクトメールは断るようになっている
3	過剰包装は断るようになっている
4	買い物にはエコバックを持参し、レジ袋はもらわない
5	買い物の際は、量り売りやばら売りを利用している
6	無駄な製品をできるだけ買わないよう、レンタル・リースの製品を使う
7	外出する時は、マイボトルやマイ箸を持参する
8	ラップを使わず、ふた付き容器を使用している
9	チラシなどの裏紙をメモ用紙などに使用している
10	友人や知人などと、不用品を融通し合う
11	洗剤やシャンプーなどは、詰め替え製品を買うようになっている
12	壊れたものは修理して長く使う
13	不要になったものは、リサイクルショップやインターネット等で売る・譲る
14	衣類などは、販売店等の店頭回収に持っていき、引き取ってもらう
15	テレビや洗濯機を買い替えた時は、お店に引き取ってもらう
16	買い物の際は、リサイクル製品(エコマークのついている製品等)を積極的に選ぶ
17	その他()

注4 「3R」とは・・・

リデュース(Reduce:発生抑制), リユース(Reuse:再使用), リサイクル(Recycle:再生利用)の頭文字「R」が3つの単語に共通することから 生まれた言葉です。リデュースはごみを減らす, リユースは繰り返し使う, リサイクルは再生利用するという意味です。

問4. 問2で、「1. 日頃から実践している」又は「2. ある程度実践している」とお答えの方にお聞きします。あなたがごみの減量・リサイクルに取り組む理由は何ですか。最も当てはまるものを1つだけお選びください。

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. ごみ袋の使用枚数が減るから | 2. 環境によいことだから |
| 3. 市が掲げている目標を達成するため | 4. その他() |

問5. 問2で「3. 必要だとは思いますが、あまり実践していない」又は「4. 実践していない」とお答えの方にお聞きします。あなたがごみの減量・リサイクルに消極的な理由は何ですか。当てはまるものを 2つまでお選びください。

- | | | |
|---------------|-----------------|------------|
| 1. 面倒だから | 2. 方法が分からないから | 3. 時間がないから |
| 4. あまり意味がないから | 5. 自分にメリットがないから | |
| 6. その他() | | |

問6. あなたは、「リサイクル広場」(注5)を知っていますか。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 知っていて、利用したことがある | 2. 知っているが、利用したことはない |
| 3. 知らない | |

問7. 問6で、「1. 知っていて、利用したことがある」とお答えの方にお聞きします。リサイクル広場の利用頻度はどのぐらいですか。

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1. 月 1 回以上 | 2. 数か月に1回程度 | 3. 年 1,2 回程度 |
|------------|-------------|--------------|

問8. ごみの減量への取り組みに関して、市や事業者への要望やご意見等がありましたらご記入ください。

--

注5 「リサイクル広場」とは・・・

リサイクルできる対象品目(食器や金物、廃食用油等)を、市民の皆さんが無料で直接お持ち込みいただける場所です。また、ごみに関する情報発信拠点としての位置づけもあります。

リサイクル文化センターに隣接した「常設のリサイクル広場」、商店会等で月 1 回程度開催している「移動リサイクル広場」、地域の方々が自主的に運営する「地域リサイクル広場」があります。また、イベント時に、不定期で「出張リサイクル広場」も開催しています。

V. 生ごみの減量について

問1. あなたは「食品ロス」(注6)という言葉を知っていましたか。

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 言葉の意味を知っていた | 2. 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らなかった |
| 3. 聞いたことがない | |

問2. あなたの家庭で発生する食品ロスは、主にどのようなものが多いですか。最も多いと思われるものを1つだけお選びください。

- | | |
|----------------------|----------------|
| 1. 食べ残し | 2. 未使用・手つかずの食品 |
| 3. 過剰除去(野菜の皮のむき過ぎなど) | 4. その他() |

問3. あなたの家庭で食品ロスが発生するのは、どのようなことが原因ですか。最も当てはまるものを3つまでお選びください。

	食品ロスが発生する原因
1	賞味期限が切れてしまい食べなかった
2	消費期限が切れてしまい食べなかった
3	食品がいたんでしまったから
4	食材を買い過ぎたため
5	食材を購入したことを忘れたため
6	料理をする機会が少なくなったため
7	あまり好きでないものをもらってしまったため
8	急な外出があったため又は家族の予定がかわったから
9	料理を作りすぎたため
10	料理があまりおいしくできなかったため
11	味付けが好みでなかったから
12	子どもの食事にむらがあるため
13	その他()

注6 「食品ロス」とは・・・

本来食べられたはずなのに廃棄されてしまった食品のことをいいます。

食品ロスの主な原因は、手つかずの食品や食べ残し、過剰除去(例えば大根の皮をむくとき、必要以上に厚くむくこと等)です。食品ロスは、日本国内で年間 600 万トン以上発生しており、国民1人1日あたりに換算すると約 140g(ごはん茶碗 1 杯分)の食べ物が食品ロスとして捨てられている計算になります。

問4. あなたはご家庭で、生ごみを減らすために行っていることはありますか。当てはまるものをすべてお選びください。

	具体的な取り組み
1	水切りをしている
2	必要なものだけを買っている
3	冷蔵庫の残り物は定期的に点検している
4	食材にあった保存をするように心がけている
5	調理くずが出ない料理に工夫をしている
6	食べ残しをしないようにしている
7	生ごみ処理機でたい肥化している
8	生ごみ処理容器(コンポスト)でたい肥化している
9	ダンボールコンポストでたい肥化している
10	生ごみは庭にうめている
11	ディスポーザーを利用している
12	特に何もしていない
13	その他()

問5. 出てしまった生ごみを減らす方法として、「生ごみ処理機等」(注7)でたい肥化するという方法があります。あなたは、家庭用生ごみ処理機等を利用したいと思いますか。

1. 利用したい(又は利用している)	2. 利用する予定はない	3. わからない
--------------------	--------------	----------

問6. 町田市には家庭用生ごみ処理機等の購入に対する補助制度(購入額の3/4補助、上限2万円)があることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らなかった
----------	-----------

問7. 問5で、「2. 利用する予定はない」とお答えの方にお聞きします。購入費補助金が増額されれば、家庭用生ごみ処理機等を購入して、利用したいと思いますか。

1. 増額されれば利用したい	2. 増額されなくても利用したい
3. 金額に関わらず利用したくない	4. わからない

問8. 問5で、「2. 利用する予定はない」とお答えの方にお聞きします。その理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。

1. 面倒だから	2. 購入費がかかる	3. 設置する場所がない	4. 臭いが心配
5. 虫の発生が心配	6. メリットがない	7. 維持費がかかる	
8. 出来上がったたい肥の使い道がない	9. その他()		

注7 「生ごみ処理機等」とは…

生ごみ処理機等は、自然発酵や乾燥、微生物による分解などによって、生ごみを減量し、たい肥化させる機器のことです。電動式・手動式の生ごみ処理機やバケツタイプのたい肥化容器などがあります。ダンボールに竹チップ等を入れて生ごみを手軽に処理できるダンボールコンポストもあります。

問9. 生ごみの減量に関して、市や事業者への要望・ご意見等がありましたらご記入ください。

アンケートは以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて、**2月5日(火)までに**、ご投函ください。
(返信用封筒に、氏名・住所の記入は不要です)



**ご利用ください
ごみに関する情報配信しています**

■ **ごみ分別アプリ**

資源やごみの分別や収集日などの確認ができるスマートフォン及びタブレット端末用アプリケーションです。

下記、App Store または Google Play から無料ダウンロードできます。
(通信料は利用者負担)

App Store



Google Play



■ **メール配信サービス**

台風や悪天候時における、ごみ収集の有無を配信しています。

また、ごみの減量・資源化につながるお得な情報や、イベント情報などをお届けします。

町田市ホームページ内検索フォームで「ごみ・資源情報」を選択して登録

メール配信サービス

検索